

第115期

(平成20年度)

中間報告

平成20年4月1日から平成20年9月30日まで

目次

- P.1** 株主の皆様へ
- P.4** 連結業績の推移
- P.5** 連結財務諸表の概要
- P.6** 単独財務諸表の概要
- P.7** トピックス
- P.9** 会社の概要
- P.10** 株主メモ



株式
会社

中山製鋼所

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び
申し上げます。

また、平素は、格別のご厚情を賜り、心から厚く
お礼申し上げます。

当社の平成20年度上半期(平成20年4月1日～
平成20年9月30日)が終了いたしましたので、
営業の概況につきまして、ご報告申し上げます。

代表取締役社長

藤井 博務



●営業の概況

新設備の投資効果を最大限に発揮させ、大幅な増益

当上半期におけるわが国経済は、米国におけるサブプライムローン問題に端を発した金融危機が实体经济にも影響を及ぼし、設備投資や個人消費の低迷などで、先行き不透明感が強まってきました。

鉄鋼業界におきましては、前半は新興国などの外需に牽引され、自動車・造船・産業機械・電気機械など製造業向け需要が引き続き堅調に推移しましたが、後半は製造業の活動が鈍化し外需にも変動が見られるなど、鉄鋼需給は急速に軟化してまいりました。

また、鉄スクラップ価格が世界的な資源高騰を背景に7月下旬まで著しく上昇した後、国際的な需要減少などにより急落するなど、これまでにない値動きとなりました。

このような状況のもとで、当社グループは、安定した収益基盤づくりを目指した中期設備計画（平成18年度～20年度）に基づき、完成しました設備を順調に稼働させ能力を最大限に発揮させて、安定した収益の確保に最善の経営努力を重ねてまいりました。

【鉄鋼事業】

グループのコア事業である鉄鋼事業におきましては、販売面で、鋼材販売価格の改善、昨年度完成しました新設備の投資効果を最大限に活かして新日鐵グループ殿からの圧延受託量の増加およびコークス市況の好転などにより、売上高は前年同期に比べ増収となりました。損益面におきましては、鉄スクラップをはじめとした原燃料価格の大幅な値上がり等の影響を受けましたが、売上高の増収およびコスト改善に全力で取り組みました結果、大幅な増益となりました。

なお、熱延工場の加熱炉新設・コイルボックス新設をはじめ電気炉連続鑄造機増厚・拡幅、棒鋼オフライン設備などの新設備は、順調に稼働させて操業度を高め、自社設備の生産能力拡大を着実に進めるとともに、高級鋼化に向けて、住友金属工業株式会社殿から熱延コイルのハイカーボン材の生産を受託するなど大きな成果をあげています。

【エンジニアリング事業・不動産事業・化学事業】

エンジニアリング事業につきましては、公共工事の減少があったものの、堅調な民間設備投資を背景にきめ細かな営業活動を展開しました結果、売上高は増収になりました。

不動産事業につきましては、賃貸収入を中心に前年同期並みの売上高になりました。

化学事業につきましては、原燃料価格の大幅な値上げ等がありましたものの、販売価格の改善により売上高は増収になりました。

以上の結果、当上半期の当社連結業績につきましては、連結売上高は前年同期に比べ475億75百万円増加の1,477億93百万円、連結営業利益は55億50百万円増加の71億45百万円、連結経常利益は51億95百万円増加の61億79百万円、連結四半期純利益は48億11百万円増加の38億31百万円となりました。

また、当上半期の単独決算につきましては、売上高は前年同期に比べ431億15百万円増加の1,115億78百万円、営業利益は43億9百万円増加の47億21百万円、経常利益は39億70百万円増加の36億92百万円、四半期純利益は43億45百万円増加の31億16百万円となりました。

【中間配当】

当期の中間配当につきましては、1株につき3円とさせていただきます。

【自己株式の取得】

当上半期において、当社は、平成20年3月13日開催の取締役会決議に基づき、今後の経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行するため、同年3月17日から同年5月1日までの間に自己株式233万株を総額約5億円で取得いたしました。

●今後の見通し

安定した収益基盤の確立

今後の見通しにつきましては、米国発の金融危機と信用収縮が世界経済の減速傾向を強めているなかで、鉄鋼業界におきましては、現在、鉄スクラップなどの原燃料価格の下落が見られますが、鉄鋼市況ならびに鉄鋼需要が減退する展開にあって、先行きの事業環境は一段と厳しさを増すものと予想しております。

このような厳しい情勢のもと、当社グループは、激変する経営環境に迅速かつ的確に対応するとともに、安定した収益を確保できる経営基盤の構築に引き続き全力を尽くす所存であります。

特に鉄鋼事業におきましては、鋼材販売価格の安定に向けて需要に見合った生産・販売体制を堅持しつつ、全国に展開した41拠点を活用し、地域・お客様に密着したきめ細かな対応を図り、顧客満足度の向上とコスト削減努力により、収益の改善に努めてまいります。また、新設備の投資効果を発揮し高付加価値商品の開発等を行ってまいります。

(産業廃棄物処理事業の事業化計画を中止)

当社は、平成20年11月11日開催の取締役会決議に基づき、高炉跡地の有効活用として、平成15年より計画してまいりました「シャフト炉式ガス化溶融炉」による産業廃棄物処理事業を中止いたします。この事業は、平成16年4月に事業推進会社「中山エコメルト株式会社」を設立し、環境アセスメント等の法的手続きを進めてまいりましたが、事業の収益性等のリスクが払拭できないため事業化計画を中止することにいたしました。同社は、平成20年12月に解散し、平成21年3月に清算が終了する予定であります。

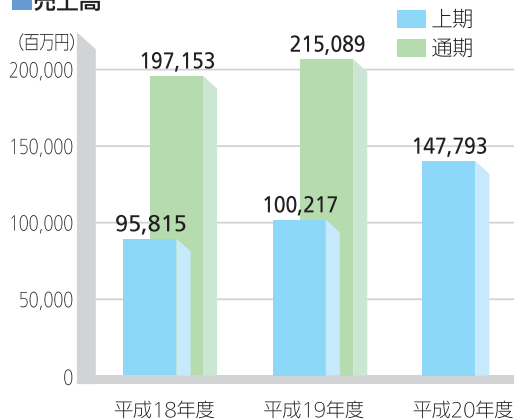
株主の皆様におかれましては、以上の事情をご賢察のうえ、今後ともなお一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

財産および損益の状況

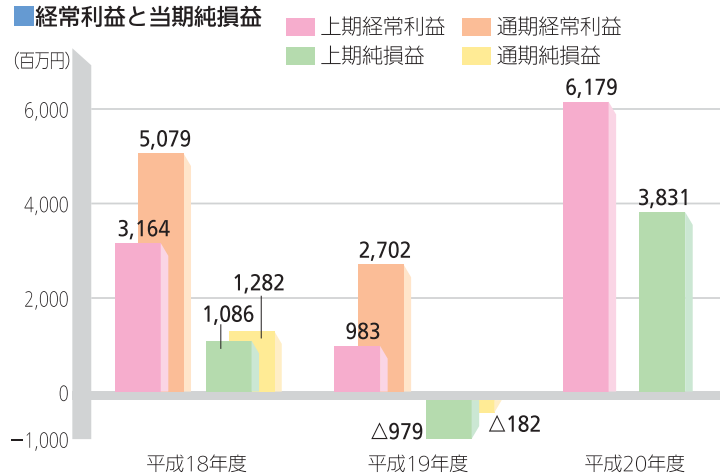
区分	期	平成18年度		平成19年度		平成20年度
		上期	通期	上期	通期	上期
売上高 (百万円)		95,815	197,153	100,217	215,089	147,793
経常利益 (百万円)		3,164	5,079	983	2,702	6,179
当期純利益 (百万円)		1,086	1,282	△ 979	△ 182	3,831
1株当たり当期純利益 (円)		8.38	9.89	△ 7.51	△ 1.40	29.75
総資産 (百万円)		222,346	226,486	245,949	243,286	252,720
純資産 (百万円)		83,695	86,134	85,020	83,625	86,069
有利子負債 (百万円)		74,270	70,939	83,319	82,968	88,501

(注) △は損失を示しております。

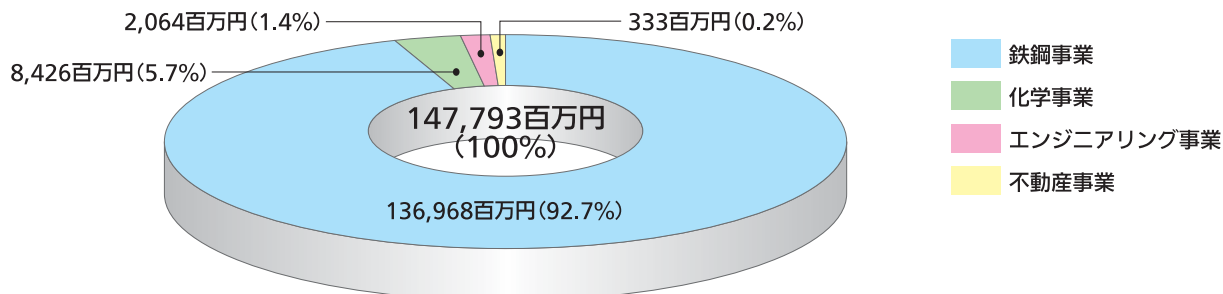
売上高



経常利益と当期純損益



セグメント別連結売上高 (平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)



連結財務諸表の概要

NAKAYAMA STEEL WORKS, LTD.

四半期連結貸借対照表(平成20年9月30日現在)

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	100,065	流動負債	81,993
現金及び預金	4,876	支払短期借入金	40,155
受取手形及び売掛金	47,746	1年内償還予定の社金債	33,136
有価証券	79	未払法人税等	40
商品及び製品	15,299	未償還の引当金	3,464
半製品	5,566	与引の費用	1,155
原材料及び貯蔵品	21,062	その他	1,760
仕掛品	4,623	固定負債	84,656
繰延税金資産	693	長期借入金	55,325
その他の資産	946	退職給付引当金	3,891
貸倒引当金	△ 829	退職引当金	120
固定資産	152,655	環境対策の引当金	284
有形固定資産	142,594	繰延税金負債	28
建物及び構築物(純額)	19,884	繰延税金負債	4,217
機械及び装置(純額)	50,486	繰延税金負債	8,474
土地	69,387	繰延税金負債	11,714
その他の(純額)	2,835	繰延税金負債	598
無形固定資産	681	負債合計	166,650
投資その他の資産	9,379	(純資産の部)	
投資有価証券	7,614	株主資本	51,739
繰延税金資産	29	資本金	15,538
その他の資産	2,074	資本剰余金	10,339
貸倒引当金	△ 339	利益剰余金	26,453
資産合計	252,720	評価・換算差額等	△ 592
		その他の有価証券評価差額金	△ 219
		土地再評価差額金	15,814
		少数株主持分	18,736
		純資産合計	86,069
		負債純資産合計	252,720

四半期連結損益計算書(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)

(単位:百万円)

科 目	金 額
売上高	147,793
売上原価	131,331
売上総利益	16,461
販売費及び一般管理費	9,316
営業利益	7,145
営業外収益	530
営業外費用	1,496
経常利益	6,179
特別損失	9
経常損失	589
税金等調整前四半期純利益	5,598
法人税、住民税及び市町村民税	1,093
法人住民税等調整額	△ 112
少数株主利益	786
四半期純利益	3,831

四半期連結キャッシュ・フロー計算書(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)

(単位:百万円)

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,170
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 7,707
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,262
現金及び現金同等物に係る換算差額	0
現金及び現金同等物の増減額	725
現金及び現金同等物の期首残高	3,650
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,376

連結子会社(平成20年9月30日現在)(8社)

中山興産株式会社、中山三星建材株式会社、中山通商株式会社
 三星海運株式会社、三星商事株式会社、南海化学工業株式会社
 三泉シャワー株式会社、富士アミドケミカル株式会社

四半期連結株主資本等変動計算書(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)

(単位:百万円)

	株 主 資 本					評 価 ・ 換 算 差 額 等			少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
平成20年3月31日残高	15,538	10,339	23,013	△ 166	48,725	1,099	15,814	16,913	17,986	83,625
第2四半期連結累計期間中の変動額			3,831		3,831					4,662
四半期純利益			△ 392		△ 392					△ 392
剰余金の配当		0		0	0					0
自己株式の処分・消却				△ 425	△ 425					△ 425
自己株式の取得										
株主資本以外の項目の第2四半期連結累計期間中の変動額(純額)						△ 1,319		△ 1,319	750	△ 569
第2四半期連結累計期間中の変動額合計		0	3,439	△ 425	3,013	△ 1,319		△ 1,319	750	2,444
平成20年9月30日残高	15,538	10,339	26,453	△ 592	51,739	△ 219	15,814	15,594	18,736	86,069

(注) 記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

単独財務諸表の概要

NAKAYAMA STEEL WORKS, LTD.

四半期貸借対照表(平成20年9月30日現在)

(単位:百万円)

科 目	金額	科 目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	71,027	流動負債	63,289
現金及び預金	1,787	支払手形	809
受取手形	232	買掛金	26,523
売掛金	34,702	短期借入金	29,720
有価証券	79	未払金	2,317
製品	6,354	未払法人税等	71
半製品	5,566	未払消費税等	101
副産物	112	未払費用	1,565
原料	12,864	賞与引当金	908
仕掛品	4,610	設備支払手形	111
貯蔵品	3,855	設備未払金	823
前払費用	210	その他の流動負債	334
未収金	195	固定負債	66,282
その他の流動資産	466	長期借入金	51,322
貸倒引当金	△ 10	退職給付引当金	2,512
固定資産	113,530	環境対策引当金	276
有形固定資産	105,869	繰延税金負債	418
建物	11,798	再評価に係る繰延税金負債	11,559
構築物	4,442	その他の固定負債	192
機械及び装置	46,243	負債合計	129,571
車両及び運搬具	93	(純資産の部)	
工具器具及び備品	601	株主資本	39,697
リース資産	33	資本金	15,538
土地	41,464	資本剰余金	9,608
建設仮勘定	1,191	資本準備金	5,853
無形固定資産	529	その他資本剰余金	3,755
ソフトウェア	259	利益剰余金	15,141
公共施設負担金	129	その他利益剰余金	15,141
その他の無形固定資産	140	繰越利益剰余金	15,141
投資その他の資産	7,132	自己株式	△ 590
投資有価証券	5,694	評価・換算差額等	15,289
関係会社株式	987	その他有価証券評価差額金	△ 301
その他の投資等	642	土地再評価差額金	15,591
貸倒引当金	△ 192	純資産合計	54,986
資産合計	184,558	負債純資産合計	184,558

四半期損益計算書(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)

(単位:百万円)

科 目	金額	金額
売上高	111,578	
売上原価	101,268	
売上総利益	10,309	
販売費及び一般管理費	5,587	
営業利益	4,721	
営業外収益		
受取利息及び配当金	146	
附属病院収益	25	
その他の収益	27	199
営業外費用		
支払利息	777	
遊休設備に係る費用	164	
その他の費用	286	1,228
経常利益	3,692	
特別損失		
固定資産除却損	382	
関係会社貸倒引当金繰入額	188	570
税引前四半期純利益	3,121	
法人税、住民税及び事業税	4	
四半期純利益	3,116	

四半期株主資本等変動計算書(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)

(単位:百万円)

	株 主 資 本							評価・換算差額等			純資産合計	
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金							利益剰余金合計
平成20年3月31日残高	15,538	5,853	3,755	9,608	12,416	12,416	△ 166	37,396	1,004	15,591	16,595	53,992
第2四半期累計期間中の変動額												
剰余金の配当					△ 392	△ 392		△ 392				△ 392
四半期純利益					3,116	3,116		3,116				3,116
自己株式の取得							△ 424	△ 424				△ 424
株主資本以外の項目の第2四半期累計期間中の変動額(純額)									△1,306		△1,306	△1,306
第2四半期累計期間中の変動額合計					2,724	2,724	△ 424	2,300	△1,306		△1,306	994
平成20年9月30日残高	15,538	5,853	3,755	9,608	15,141	15,141	△ 590	39,697	△ 301	15,591	15,289	54,986

(注) 記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

トピックス

(社)日本鉄鋼連盟主催 第70回自主管理活動発表大会「感動大賞」受賞

本年9月、(社)日本鉄鋼連盟が主催する第70回自主管理活動発表大会が横浜市で2日間にわたり開催されました。鉄鋼各社から47件の事例発表が行われ、当社からは3件発表を行いました。昨年に比べ感動賞枠が1件少なくなり、競争率の高い発表大会となりましたが、最高評価にあたる「感動大賞」ならびに「感動賞」を見事に受賞いたしました。

感動大賞は、昨年に続き2年連続の受賞となりました。

当社はこれからも、現場力の向上を目指して自主管理活動を推進してまいります。

〔受賞事例〕

「感動大賞」受賞

メッキ厚板工場 Gローラズグループ:「ワイピングノズル詰り不良の低減」

「感動賞」受賞

製鋼工場 90日グループ:「受鋼台車秤量精度向上による操業改善」



授賞式



「近代製鉄発祥150周年」連携イベント 南恩加島盆踊り大会開催

本年8月、地元の南恩加島公園にて盆踊り大会が開催されました。

本盆踊り大会は、昭和50年に地元と当社の共催で始められ、今大会においては、当社から「近代製鉄発祥150周年記念事業の連携イベント」として150周年記念事業ロゴ入り日本手ぬぐいを、参加者の皆様へ配布いたしました。

当社は今後も、地域との親密な関係づくりに努めてまいります。



記念の日本手ぬぐい



盆踊り大会の様子(中央 藤井社長)

緑化の推進

平成20年度上期には約6,800本を植栽いたしました。また本年9月に、緑化活動の一環として、ガスエンジン周辺に緑地を新設し、成長木合わせて214本を植樹いたしました。その他、鑄機工場内に「憩いの広場」や東原料集塵機周辺にも緑地を新設いたしました。

平成17年度下期から平成20年度上期までの累計で30,468本の植樹を行っており、当初の目標であった「3年間で3万本」の目標を達成いたしました。これからも、緑化活動の更なる発展に力を注ぎ、緑豊かな中山製鋼所を築いてまいります。



ガスエンジン周辺



東原料集塵機周辺植樹祭

地元公道の清掃活動

当社は、平成4年12月より環境保全の一環として社屋前の公道をはじめ、地元の大正通りを定期的に清掃しております。

夏季期間中は、暑さ対策と周辺住民へのPRとして、専用のキャップをかぶり活動をしています。今後も活動を続け、地域への貢献に努めてまいります。



株主様工場見学会のご案内

株主の皆様にご理解を一層深めていただくために、下記の日程で工場見学会を開催いたします。

ご見学場所: 当社本社・船町工場

対象者: 平成20年9月30日現在、当社株式1,000株以上をご所有の株主様

開催日: 平成21年3月14日(土)

開催時間帯	集合・解散場所	集合時間	解散予定時間
午前の部	JR大正駅近辺	8:30	12:00頃
午後の部	JR大正駅近辺	12:30	16:00頃

参加料: 無料

※ただし、集合・解散場所までの往復交通費は各自のご負担とさせていただきます。

募集人数: 各回80名(同伴者含む)

※応募人数が多い場合には抽選とさせていただきます。

※抽選結果発表はご招待状の発送をもって代えさせていただきます。(1月末頃発送予定)

※同伴者は株主様お一人につき、1名(小学生以上)とさせていただきます。

応募方法: 同封の申込はがきに必要事項をご記入の上、ご返送ください。

締切日: 平成21年1月9日(金) 当日消印有効



本社正門

お問合せ先

株式会社中山製鋼所 総務部 工場見学会係

電話 06-6555-3029

受付時間: 10:00~17:00

(土・日、祝祭日を除く)

会社の概要 (平成20年9月30日現在)

主要な事業内容

区 分	主 要 品 目	
鉄 鋼 事 業	鋼 材	鋼 板 熱延鋼帯、厚板、中板、縞板、鍍金鋼帯
		条 鋼 線材、バーインコイル、棒鋼
	コークス、鋼片、副産物等	
エンジニアリング事業	建設(建築総合工事)、海洋(鋼製魚礁・増殖礁)、ロール、バルブ、産業機械等	
不動産事業	不動産の賃貸・販売	

会 社 設 立

大正12年(1923年)12月22日

資 本 金

15,538,509,066円

従業員の状況

従業員数915名

(ただし、出向者69名を含んでおりません。)

主要な事業所

【本社・船町工場】

〒551-8551 大阪市大正区船町一丁目1番66号

電話 06-6555-3111(総合案内) FAX 06-6555-3170

【東京支店】

〒100-0006 東京都千代田区有楽町一丁目9番4号 蚕糸会館

電話 03-5220-7330(代表) FAX 03-5220-7333

役 員

代表取締役社長	藤井博務
専務取締役	柳澤俊三
常務取締役	針原保典
常務取締役	藤井和秋
取締役	三木隆司
取締役	箱守一昭
取締役	今井武
取締役	渡邊秀幸
取締役	西澤茂樹
取締役	吉村敏
取締役	山本有男
取締役	松岡雅啓
監査役(常勤)	笹部隆夫
監査役	福西惟次
監査役	榎本比呂志

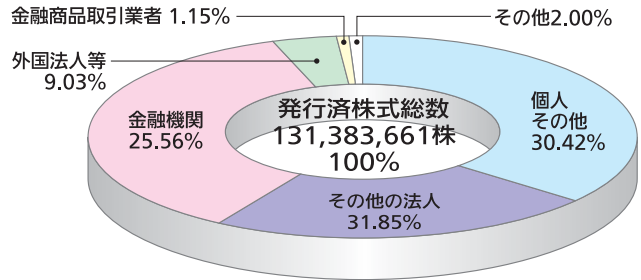
会 計 監 査 人

あずさ監査法人

株式の状況

1. 発行可能株式総数 300,000,000株
 2. 発行済株式の総数 131,383,661株
 3. 株主数 12,131名

4. 所有者別株式分布状況



株主メモ

- 決算期 毎年3月31日
 ●定時株主総会 毎年6月
 ●基準日
 定時株主総会・剰余金の配当 毎年3月31日
 中間配当 毎年9月30日
 その他必要がある場合には、あらかじめ公告する一定の日

- 単元株式数 1,000株

- 株主名簿管理人
 〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
 三菱UFJ信託銀行株式会社

- 同事務取扱場所(お問い合わせ先)
 〒530-0004 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
 電話 0120-094-777

- 同取次所
 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国本支店

(ご注意)株主名簿管理人の「取次所」の定めについて

株券電子化後、株主様の各種お手続きは、原則として口座を開設されている証券会社経由で行っていただくこととなるため、株主名簿管理人の「取次所」は、株券電子化の実施時をもって廃止いたします。
 なお、未受領の配当金のお支払いにつきましては、引き続き株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行の全国本支店でお支払いいたします。

- 証券コード 5408

- 公告方法 電子公告
<http://www.nakayama-steel.co.jp/>
 ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行う。

お知らせ

株式に関するお手続き用紙(届出住所等の変更届、配当金振込指定書、単元未満株式買取請求書等)のご請求につきましては、以下のお電話およびインターネットにより24時間受け付けておりますので、ご利用ください。なお、株券電子化実施後は、特別口座に記録された株式についてのお手続き用紙のみとなりますので、ご注意ください。

電話(通話料無料)

☎0120-244-479(本店証券代行部)

☎0120-684-479(大阪証券代行部)

インターネットホームページ

<http://www.tr.mufig.jp/daikou/>

平成21年1月5日施行の株券電子化実施に伴うお知らせ

1. 特別口座について

(1) 特別口座への口座残高の記帳

証券保管振替制度をご利用でない株主様につきましては、ご所有の株式は三菱UFJ信託銀行に開設される特別口座に記録されます(平成21年1月26日に記録される予定です)。なお、特別口座に記録された株式数等のご案内は、平成21年2月中旬頃に、三菱UFJ信託銀行から、お届けのご住所宛にお送りする予定です。

(2) 特別口座に記録された株式に関する手続き

特別口座に記録された株式に関する手続き(株主様の口座への振替請求・単元未満株式買取請求・お届け住所の変更・配当金の振込指定等)につきましては、株券電子化実施後、下記口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)の連絡先にお問い合わせください。なお、特別口座に記録された株主様の手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行の全国本支店でお取次ぎいたします。

(3) 特別口座の口座管理機関および連絡先

特別口座の口座管理機関は、当社株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行となります。

口座管理機関	連絡先
東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒530-0004 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号 電話 0120-094-777(通話料無料)

(4) 特別口座の口座管理機関でのお手続きの受付の開始時期

特別口座に記録された株式についての、株主様の口座への振替請求、単元未満株式買取請求等の各種ご請求やお届出につきましては、平成21年1月26日(月)以降にお手続きが可能となりますので、ご注意ください。

2. 株券電子化前後における単元未満株式買取のご請求について

株券電子化後の前後においては、単元未満株式買取請求につきまして、以下のとおりとなりますので、ご注意ください。

(1) 証券保管振替制度をご利用でない単元未満株式

平成21年1月5日(月)から平成21年1月25日(日)までは、受付をいたしません。

また、平成20年12月25日(木)から12月30日(火)までのご請求受付分につきましては、買取価格はご請求受付日の終値を適用いたしますが、買取代金のお支払いを平成21年1月30日(金)とさせていただきます。

(2) 証券保管振替制度をご利用の単元未満株式

株券電子化実施の前後において、一定期間お取引の証券会社で取次ぎを行わない予定です。具体的な日程につきましては、証券会社により異なることが考えられますので、お取引の証券会社にお問い合わせください。



NAKAYAMA
STEEL WORKS, LTD.

<http://www.nakayama-steel.co.jp/>



この中間報告書は、ユニバーサルデザイン(UD)書体を使用し、視力・老眼等視力の低下にお悩みの方にも見やすい配慮をしています。